

令和6年
(2024年)
1月号
Vol.49

もちのき

(社会福祉法人愛の森広報紙)

【題字,イラスト:渡邊みのりさん,門松:河野正典さん】

【書道支援:滝沢景子/イラスト作成支援:岡本陽子】

[発行]社会福祉法人愛の森(厚木市森の里青山 14-2(Tel:046(248)5211)) [編集発行責任者] 國分 隆之

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

新たな体制のもと 地域の皆様 ご家族 関係者の皆様 そして 新たにご縁のできる方々との絆を大切に 利用者さんの生活を 楽しく価値ある日々として創り出していけるよう 精一杯工夫してまいります

引き続きのご指導 ご支援
よろしくお願い申し上げます

令和6年 元旦

社会福祉法人愛の森

後援会長 神保 忠 男

名誉理事長 濱田八重子

理事長 國分隆之

理事・施設長 遠藤 岳 洋

役 職 員 一 同



利用者さんご提供の絵:文字で構成 [絵]田中孝志さん・細野慶子さん・小出文さん・貝志川悠さん・渡邊みのりさん・小山美穂さん
川崎和歌さん・小俣典隆さん・遠藤和美さん [文字]大友隆弘さん・田中陽子さん・北村博幸さん [構成]岡本陽子主任

「農福連携収穫祭!」 多様な人的交流で「実りあった」今年の連携事業 ~ 12月9日(土) ~ 今年最後の取組みは、山口貴裕厚木市長にもご参加いただき、芋煮会を楽しみました!

森の里地区ご在住の高村真和市議などの音頭取りで、地区住民の皆様、市内農業従事者様、地域の企業・学校関係者様などとともに今春スタートした、農福連携事業。旧おしらせ第48号(5月1日号)では里芋植付けの様子をご紹介いたしました。その後、サツマイモの苗の植付けなど、関係者同士の交流を深めながらの農業体験活動を続けてまいりました。

そして、この度、めでたく「盛大な収穫祭を開催!」と申し上げたかったのですが!?! 😲。

里芋は猛暑により収穫量が激減、サツマイモに至ってはやはり地域ご在住の?お猿様、猪様に「収穫祭」の先を越され、全滅 😞。なんとか、その後に植えた大根やニンジン、少量ながら収穫できた里芋を持ち寄り、学園の防災用炊き出し窯を活用しての芋煮会まで漕ぎ着けました。

収穫祭当日は、高村様のご案内で山口貴裕厚木市長も駆けつけてくださり、「厚木愛」のこもったお祝いのお言葉を賜るとともに、出来立ての芋煮などをご堪能いただきました。

そして、関係者一同、この一年間の連携の絆を確認し、来年度こそ「豊作」を祈念 😊。完成した芋煮は学園利用者さんと職員にも昼食時に振る舞われ、味わせていただきました。

農業を通じ、障害の有無にかかわらず社会に参加していける、そして、皆で連携していける、ということがこの活動の趣旨であると理解しています。ハウジングアンドコミュニティ財団様、厚木市環境農政部様のご指導ご支援と、モモナファーム様、管清工業様、松蔭大学様、そして森の里地区住民有志の皆様にご感謝を申し上げ、今年の連携事業の「メ」とさせていただきます。[遠藤 岳洋]



[クリスマス会(入所・GH)] ~ 4年ぶりにご来賓もお招きして! ~ 12月23日(土)

コロナ禍のなか、「工夫」「模索」「一部縮小」等の方法で各種イベントを乗り切ってきたこの4年間。今年の入所利用者さんのクリスマス会は、ようやく、久々に、ご来賓、ご家族、後見人にもお声かけし、グループホームの利用者さんも交えて盛大に開催することができました。

正装からちょっとこぎれいな普段着まで、皆さんお好みのスタイルを身にまとい、手慣れたご様子でコース料理を堪能する利用者さん。保護者の方や職員など、テーブルごとのメンバーで、今年の思い出に花が咲きました。

ご来賓の音楽指導甲谷・松本両先生の指揮・伴奏でクリスマスソングの定番を熱唱したあとは、今年1年を振り返る写真・ビデオの上映。会場2か所に吊られた大きなスクリーンに日課や旅行先での模様などが映し出されると、皆さん、「あ!オレ!・ぼく!・わたし!」と反応され、ご覧になっていたご家族も「あら!うちの子!」と言わんばかりのお母様の笑顔が満開に! スマートフォンで動画を撮られるお父様の姿もあり、コロナ禍以降、面会・帰省が少なくなりがちななか、和やか、かつ、大変な盛上りイベントとなりました。 [担当:奥嶋 涼介、伊藤 恵美]



[クリスマス会(通所)] ~ サンタが「通所」にやってくる! ~ 12月25日(月)

そして迎えた正真正銘のクリスマスの当日、「サンタが街にやってくる♪」の歌どおり、サンタさんが、2つの通所棟「ここゆめ」「なかなおり」にもやってまいりました。もちろん、多くのプレゼントを抱えて! 本物の?サンタに目を丸くして驚く利用者さん、嬉しくて笑顔溢れる利用者さん、「このサンタ、誰?」と髭をめくろうとするリアリストの利用者さん(笑)などなど、思い思いのクリスマスを楽しんでいただきました。

「良い子には来年も来ますよ」となぜか日本語で声をかけてくれたサンタさんは、(福)愛の森での出会いを土産に、恐らく北の国へ帰っていきましたとさ! [担当:福澤 智之、上田 令子]



[調査研究] GH新旧ひだまりのスペック比較調査 ~ 12月9日(土)・23日(土)

「ひだまり」の現地全面建替えに際しては、京都大学大学院建築環境計画学研究室(三浦研教授)とともに様々な研究を継続中ですが、新旧建物の気密性の変化等を比較するため、今年1月に実施した旧「ひだまり」に続き、新「ひだまり」屋内外各所に温度計を取りつけ、また、サーモグラフィカメラでの温度測定を実施しました。

温度計は2週間の据付期間を経て取り外した後、大学にて分析を行う予定です。また、サーモカメラでは、調査実施の両日とも、暖房をつけていないにも関わらず20度以上の暖かさを映像化することができ、気密性・断熱性の高さを実感!

利用者さんたちはといえば、久しぶりのイケメン京大院生来訪を笑顔で出迎え(笑)、調査の合間にお茶をご一緒しつつ、お互いの近況報告。特に、温度計取外し日の23日(土)午後は、昼のクリスマス会の様子を楽しそうに院生さんに報告し、「良いお年を! 来年も来てね😊」と年の瀬の挨拶を交わされていました。 [花田 大輔]



[今年最後の…part 1] 今年最後の「厨房企画」は、海外に目を向けて！～11月30日(土)

～ 普段と一寸違うランチを味わっていただく「厨房企画」。寿司、鰻丼に続く今年第3弾は？

企画が決定するまでの厨房会議における議論も楽しい「厨房企画」。この会議は食品衛生や介護食などのための真剣な会議ですが、厨房企画のときばかりは、冗談を言いながらの盛り上がり！「今回は世界の料理なんてどう？」、「そういえばインド人口世界一だし(笑)」、みたいな話をしながら、「色々なカレーを食べ比べていただくのもいいんじゃない！」というノリで企画決定！

カレーは、バターチキンと、茄子&挽肉の2種としました。
主食は、ご飯とともにインド料理などでお馴染みのナン！
飲み物の方は、こちらもインド定番の「ラッシー」をご提供



総務課長兼厨房会議議長の武藤です！ ナンの発祥は実はインドではなく、その起源はペルシャ料理。イランの食べ物です。で、世界に広めたのはインド、ネパールです。ヨロシク！

することとなりました。今回のラッシーは、マンゴーピューレを入れた「アーム・ラッシー」。さて、利用者の皆さん、普段殆ど食べる機会のない「ナン」をどのように召し上がったかと申しますと…。「ナンの上にそのままカレーを掛ける方」、「上手に手でちぎってカレーを付ける方」、「ナンを切らずにそのまま先端にカレーを付けて、高々と掲げる方」など、実に様々。皆さん工夫されながら、上手に召し上がっておられました😊！



ラッシーは、インドなど南アジアの地域で親しまれている飲み物で、ダヒー(ヨーグルト)をベースに作られます。濃さはどろっとしたヨーグルト状のものから、水分の多いさらっとしたものまであります。(ウィキペディアの請け売りでした🙏)

ラッシーも初めての方が殆どと思われましたが、甘いヨーグルトドリンクのように飲みやすく調理したこともあり、多くの方々がお代わりをされていました！

余り手掛けたことのないメニューの大量調理は、段取り・手順等大変な部分もありますが、皆さんが美味しそうに食べてくださって、厨房冥利😊！とも言える一日でした。 [武藤 祐生]



[今年最後の…part 2] 今年最後のホリデー日課は「蒸しパンづくり」～12月16日(土)

～ 「週末も目いっぱい楽しみたい」がモットーのホリデー日課。やはり「食べ物」でメました！

利用者さんの3度のお食事はご飯がメインですが、金曜日のお昼はパンの定例日。パン好きの利用者さんには待ち遠しい金曜日ともいえますが、今回のホリデー日課は、「自分たちで大好きなパンを作ってみよう」というコンセプトのもと、「蒸しパン作り」に決定！

パンの下ごしらえには何工程かありますが、いざやってみると皆さん慣れた手つきで、卵を割り、生地を泡立て、器で混ぜて型に流し込んでいきます。その手際の良さに職員皆ビックリ😲！各々、チョコチップ等でトッピングして、ホットプレートで蒸し上がりを待つだけ…と思ったら、沢山作ったことが仇となり、日課の予定時間中に蒸しあがらず…急遽、昼食のデザートに変更となりました(泣/笑)。完成した蒸しパンは、甘くてフワフワと大好評!! 普段のパンとはまた一味違ったオリジナルなお味を堪能できましたとさ！ [武田 紘幸]



[仕事納め] ~「納め会」で盛り上がる筈が、一転して静かな仕事納めに：12月28日(木)

～「5類移行」後も、国の基準よりは気持ち厳しめの感染防御策を採ってきた我が学園…。しかし、散発的な感染や小規模クラスター(9月:ふれあい寮(女性寮))に見舞われ、最後に…。

そのときどきの創意工夫により、日課・旅行・面会・帰省等の「日々の生活」は極力継続できた今年1年ですが、なんと、年の瀬に、またクラスターに見舞われてしまいました。

クリスマスイブの午後、職員・利用者各1名の感染判明に始まり、仕事納めの28日(木)正午現在では、男性入所者さん12名、同女性0名、GH利用者さん4名、役職員9名の計25名が感染。

幸い通所利用者さんへの広がりはありませんでしたが、拡大防止や職員のやりくり等のため、通所棟を25日(月)に年内早めの店じまいとせざるを得ず、通所利用者さん・ご家族の方にはご迷惑をおかけしました。お詫び申し上げます。

感染力は強いものの弱毒化されているようで、幸い重傷者はおられません。利用者さんには適切な医療・ケアを提供しつつ、静かな年の瀬を送っていただいていることをご報告します。

例年、仕事納めの日の午後のティータイムは「納め会」と称して盛大にやっておりますが、今回ばかりは皆さん各寮で静かに過ごしていただくことを基本とし、年末で退職する女性職員のご挨拶のみ、感染者の出していない「ふれあい寮」内を回ってささやかに行いました。

「感染症とのお付き合い」は今後も続く、ということ再認識し、過剰な自粛はしない一方で必要な感染防御策は引き続き徹底すること、利用者さんの日常生活を創意工夫で楽しく価値のあるものにしていくこと、に来年も気持ちを注ぐ決意で新年を迎えたいと思います。 [遠藤 岳洋]



[当面の主な予定など]

[年末年始] 12月29日(金)から1月3日(水)まで、通所事業はお休みさせていただきます。

[保護者説明会(入所)] 1月20日(土)11時～、開催します。同封の案内をご覧ください。

[日帰り旅行] コロナによる延期の入所1-Bグループの日帰り旅行(9月21日(木)予定)、なんとか年度内に実施すべく、企画中です。準備できましたら関係の保護者様にご連絡します。

[日誌/令和5年12月] 注) 中止・延期となった日課・イベント等には「×」を付しています🙄

1日(金) 食生活委員会・厨房会議	16日(土) ホリデー日課 [記事]
4日(月)～8日(金) 教育実習生受入れ	19日(火) 書道教室 / 20日(水) 厚木市定例指導監査
5日(火) 嘱託医来園 / 支援会議(通所・GH)	21日(木) エアロビ / 支援会議(入所) / 園内研修会
6日・20日・27日(水) ランチ選択メニューの日[D]	22日(金) 産業医来園
6日(水) ふれあい会(入所利用者自治会) / ジムの日	23日(土) クリスマス会(入所等) [記事]
6日(水) 厨房事務室設置工事 (~14日(木))	25日(月) 厚木がス様よりクリスマスケーキ寄贈 ~毎年のご厚志
7日(木) エアロビ / 8日(金) 防災訓練	27日(水) ジムの日 / 音楽 ありがとうございます
9日(土) 農福連携芋煮会 [記事]	28日(木) 仕事納め [記事] います! [写真📷]
11日(月) 遊美術 / 学園消防設備点検	
12日(火) 安全点検の日 / リスク人権委員会	
13日(水) 音楽 / 訪問理美容	
14日(木) Ms.カレン英会話 / 移動販売	
16日(土) 森の里クリスマス祭りに参加しました。 ～利用者さんの作品を販売してまいりました! [写真📷]	